

令和3年9月1日

## 再生可能エネルギー導入目標を策定します！

上天草市は、国の「2050年カーボンニュートラル宣言」や、第2次熊本県総合エネルギー計画における「2050年県内カーボンゼロ」の宣言を受け、本市内の脱炭素の取組を推進するために、今年度、基礎調査等を行い、本市における2050年までの再生可能エネルギー導入目標を策定します。また、本事業において策定した目標については、2年以内に上天草市温暖化対策実行計画（区域施策編）に反映することとし、実効性のある計画策定を目指します。

なお、本事業は環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」に採択され、実施するものです。

### 1 環境省「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」について

#### (1) 補助事業内容

本市は、地域再エネ導入戦略策定支援事業（第1号事業）のうち、2050年までの脱炭素社会を見据えて再生可能エネルギーの導入目標を策定する事業（第1号事業の1）に採択。中長期的に脱炭素化を図り持続可能でレジリエントな地域を実現し、地域循環共生圏を構築するため、長期目標として2050年を見据えて、どの再エネを、どれくらい、どのように導入し有効活用するかについて、地域全体で合意された目標を定めるための調査検討や合意形成に対して環境省が支援を行うもの。

#### (2) 公募申請件数等

本市が採択された令和2年度（第3次補正予算）二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金第1号事業の1は、全国から67件が採択され、うち熊本県からは熊本市、上天草市、球磨村の3件が採択された。

### 2 事業概要

以下の6ステップにより、実現性の高い再生可能エネルギー導入目標を策定する。

- (1) 基礎情報の収集及び現状分析
- (2) 将来の温室効果ガス排出量に関する推計
- (3) 地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成
- (4) 再エネ導入目標の作成

- (5) 必要な政策及び指標の検討並びに重要な施策に関する構想の策定
- (6) 関係者等と合意形成に向けた専門的知見を要する会議等の開催

### 3 本市の地域経済循環分析について

- (1) 市の総生産646億円のうちエネルギー代金として約51億円が域外に流出。
- (2) うち石油・石炭製品として約37億円、電気として約7億円が流出。  
※環境省地域経済循環分析 2015年版より

### 4 今後の展開

今年度、本事業において、2050年カーボンニュートラルに向けた本市の導入目標達成に必要な政策等を検討し、今後も環境省事業などを活用し、脱炭素の取組を推進する。



(連絡先)

企画政策部企画政策課

担当：課長 岡元、主事 飯野

電話：0964-26-5539

FAX：0964-56-4972